# いつまでも充実した生活を送るために

は、かいご 自分らしい生活を実現するためには、介護サービスをどのように利用すると良いのでしょうか?

#### A さんのケース

Aさん(75歳)は近所を散歩中に骨折してしまい、2か月安静にしていました。骨折は治りま あたが、安静中に筋力が低下し、一人で歩いて外出できず、買い物に行けなくなりました。

## パターン①

事が一人で買い物に行けるよう、

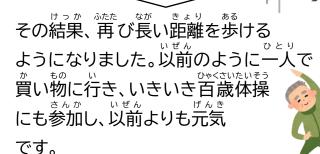
ヘルパーさんから支援を受けながら、 とぶん 自分でできる掃除や食事の準備は自分

積極的に取り組みました。

## パターン②

買い物などの支援だけでなく、 <sup>そうじ</sup> しょくじゅんび 掃除や食事の準備など困りごとは、 何でもヘルパーさんにお願いしました。 また、動くのが億劫になり、

リハビリにも消極的でした。



じぶん 自分でできていたこともできなくなり、 ぜんしん きんりょく きのう おと 全身の筋力や機能が衰えて、

さらに状態が悪化しました。



パターン①のように、介護サービスを利用しつつ、元気になるため、できることは自分でやろうと考えて行動することは、自宅で元気に生活することにつながります。



#### \*\*\*\*\*\*\* 大阪市の取り組みについて

すまさかし じりっしぇんがた けんとうかいぎ かいさい 大阪市では「自立支援型ケアマネジメント検討会議」を開催しています。

会議では、医師やリハビリの専門職から助言をもらいながら、どのようなサービスを組

み合わせて利用すればAさんのような生活につながるかを検討します。

後日、担当する介護支援専門員からご利用者本人へ、

会議で出た助言や意見を説明し、これからも充実した生活を は、 さるため、サービスの組み合わせについて一緒に考えます。



はっこう おおさかしふくしきょくこうれいしゃし さくぶちいきほうかつ すいしんか 発行:大阪市福祉局高齢者施策部地域包括ケア推進課 TEL:06-6208-8060